

2020年8月1日

香川県内の医療機関で死亡されたお子さまとその保護者の方へ

(臨床研究に関する情報)

当院では、以下の臨床研修を実施しております。この研究は、研究用に保管された検体及び通常の診療で得られる検査結果などの診療情報を用いて行います。このような研究は、厚生労働省・文部科学省の「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」(平成26年文部科学省・厚生労働省告示第3号)の規定により、研究内容の情報を公開し、研究対象となる方等が拒否できる機会を保障することが必要とされています。

この研究に関するお問い合わせ、拒否される場合などがありましたら、以下の連絡先・相談窓口へご照会ください。 研究への検体及び診療情報の利用を拒否された場合も不利益を受けることはありませんし、患者さんが識別される情報の利用または他の研究機関への提供を停止します。また、この研究については、香川大学医学部倫理委員会の審議にもとづく医学部長の許可を得ています。

[研究課題名]

香川県予防のための死亡検証体制整備モデル事業における小児死亡事例に関する後方視的調査(2017~2020年)

[研究機関の長]

香川大学医学部長

[研究責任者・所属]

岩瀬 孝志 香川大学医学部附属病院 総合周産期母子医療センター

[研究の目的]

香川県内での18歳未満の死亡事例に関し、調査を行い、検証をおこなっていきます。

研究により地域での死亡事例を検証する枠組みが整備されることと、チャイルド・デス・レビューCDR(予防のための子どもの死亡検証)が全国で制度化された場合に、速やかに協力できる体制が構築されることを目的とする。

[研究の方法]

○対象となる患者さん

2017年1月1日から2020年12月31日の間に香川県内の医療機関で亡くなられた18歳未満の方

○利用する診療情報

性別、年齢、生活歴、家族歴、出生歴、既往歴、死亡に至った傷病名、現病歴、救急搬

送にまつわる状況、蘇生を含む治療内容、各種検査結果、剖検結果などの各種医療情報。

[外部への診療情報の提供]

日本小児科学会香川地方会に調査の結果を報告します。

[外部からの診療情報の提供]

香川県内の研究協力施設から上述の診療情報を提供してもらいます。

[研究協力施設]

香川大学医学部附属病院 総合周産期母子医療センター 講師 岩瀬 孝志
協力施設

四国こどもとおとなの医療センター小児科 木下 あゆみ

香川県立中央病院小児科 伊藤 滋

高松赤十字病院小児科 幸山 洋子

三豊総合病院小児科 佐々木 剛

さぬき市民病院小児科 黒見 徹郎

小豆島中央病院小児科 山本 真由美

この研究について、研究計画や関係する資料、ご自身に関する情報をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体に支障となる事項以外はお知らせすることができます。

研究に利用する患者さんの個人情報に関しては、お名前、住所など、患者さん個人を特定できる情報は削除して管理いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[連絡先・相談窓口]

香川県木田郡三木町池戸 1750-1

香川大学医学部附属病院 総合周産期母子医療センター 講師 岩瀬 孝志

電話 087 - 891 - 2171 FAX 087 - 891 - 2172

香川県小豆郡小豆島町池田 2060 番地 1

小豆島中央病院 小児科 山本 真由美

電話 0879 - 75 - 1121 FAX 0879 - 75 - 1131